

常滑市地域公共交通計画における調査の概要について

●地域公共交通計画で実施する調査の概要（案）

種別	目的	対象	実施時期
市民アンケート調査	市民の移動ニーズや公共交通への認識等を把握し、公共交通の改善や潜在的利用ニーズを把握する。	15歳以上の市民	今年度11月頃
公共交通利用者調査	駅を中心とした路線バスの利用状況の把握や、実際にバス利用への転換が可能かどうかを把握する資料とする。	公共交通利用者	今年度11月頃
地域ワークショップ	利用者目線での利用推進策や地域で実施できる事業についてのアイデアを収集する機会とする。	中学校区（4校区）の代表者	今年度 1～2月頃
交通事業者等ヒアリング	事業者の立場として、現在、公共交通が抱えている課題や利用動向、今後の取り組みなどを把握する。実施事業について調整する。	名古屋鉄道 知多乗合 タクシー協会 高校・病院	今年度12-1月頃 次年度6-9月頃

常滑市地域公共交通計画における調査の概要について

市民アンケート調査（案）

15歳以上の市民1,500人

※高校生（通学で公共交通を利用）以上

配布数は、必要サンプル数563通、回収率40%を想定して設定

対象	地域別		R4.6 末 15歳以上人口	必要 サンプル (誤差率10%)	最低配布数
	行政区				
		三和	6,442	95	237
		大野	1,279	89	223
		鬼崎	15,080	95	239
		常滑	18,129	96	239
		西浦	6,220	95	236
		小鈴谷	3,007	93	233
		計	50,157	563	1,407

配布回収
方法

郵送配布、郵送及びWEB回収（調査票にQRコードを記載）

常滑市地域公共交通計画における調査の概要について

市民アンケート調査（案）

設問項目	調査項目	設問内容(例)	目的
設問項目	I.日常行動の状況	目的別(通学・通勤・通院・買い物)の「目的地区」「利用交通手段」「外出時の出発・帰宅時間」など	目的別に地域公共交通の利用状況、潜在的需要を把握
	II.地域公共交通の評価		地域公共交通の評価、潜在的需要の把握、CS分析による施策の優先
	1認知度	「最寄バス停の位置」など	
	2満足度と重要度	「便数」「運行時刻の設定」「運行経路」「目的地への行きやすさ」「運行経路の分かりやすさ」など	
	3利用意向(未利用者)	「過去の利用状況」「未利用となった理由」「利用しない理由」「今後の意向」など	
	III.施策展開	「バスの役割」「バスの運行維持の方法」「実施施策の評価」「負担金等地域との協働のあり方」など	将来的な施策展開のあり方検討
	IV.個人属性・活動	「居住地」「性別」「年齢」「自家用車の運転」「歩行可能距離」「家族構成」「近所づきあい」「地域活動への参画」など	ソーシャル・キャピタルによる地域力・地域特性の評価、モデル地区の抽出などの基礎資料

市民アンケート調査（案）

分析方法

【クロス集計】

地域別、年齢別、免許保有状況別等によるニーズ等の把握

【CS（ポートフォリオ）分析】

満足度と重要度から優先性の高い施策を抽出

その他
提案

モビリティマネジメントの観点から、「かしこいクルマの使い方」として事実情報提供を行うチラシを同封し、客観的な情報の提供を通して、交通行動の変容を期待し、地域公共交通の利用促進を図る。




常滑市地域公共交通計画における調査の概要について

公共交通利用者調査（案）

対象	<p>交通結節点等である駅を利用する人 鉄道駅(常滑駅・りんくう常滑駅・榎戸駅・大野町駅)各駅500通配布 ※中部国際空港利用者は、周辺のホテル利用者へのWEBアンケートを検討中</p>
配布回収方法	<p>鉄道駅：調査員によるアンケート配布、郵送及びWEB回収 ホテル利用者：QRコード付きのチラシをフロントで配布 （要調整）</p>
設問項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ OD（乗車駅・降車駅） ・ 利用頻度 ・ 利用目的 ・ 駅までの交通手段 ・ 公共交通の満足度 ・ 重要度 ・ 観光に関する設問 ・ 個人属性 等
分析	<p>市民アンケートと同様</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ クロス集計 ・ CS（ポートフォリオ分析）

常滑市地域公共交通計画における調査の概要について

地域ワークショップ（案）

対象	市内の中学校区(4校区)の代表者
募集方法	広報・ホームページ等で募集 自治会等の地元組織経由で選出
テーマ	「生活行動(行き先・手段等)・問題点」 「地域公共交通のあり方・料金負担、地域の協働の考え方」 等の身近な内容
実施方法	<p>グループごとにテーマについて 意見交換、付箋等で整理し発表。</p> <p>各テーブルにファシリテーターが付き 全体ファシリテーターは嶋田教授を予定</p> 

常滑市地域公共交通計画における調査の概要について

事業者等ヒアリング（案）

主な対象		主なヒアリング内容(案)		調査方法
交通事業者	知多乗合 コミュニティバス	利用状況、今後の 考え方 等	実施事業内容、目 標の設定について	ヒアリング シート 対面
	タクシー協会 サンレー交通 青海ボランティア隊	利用状況、福祉へ の対応 等		
高校	常滑高校	通学状況(生徒の居住先、通学時間帯 等)、通学の問題点 等		
病院	常滑市民病院 半田病院	公共交通の乗り入れ 等		

※その他、社会福祉協議会、とこなめ観光協会等へヒアリングいたします。